



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月6日
上場取引所 東

上場会社名 三信電気株式会社
コード番号 8150 URL <http://www.sanshin.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松永 光正
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長 (氏名) 西尾 圭司 TEL 03-3453-5111
四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	144,985	26.1	1,582	50.5	1,631	72.1	1,056	57.5
25年3月期第3四半期	115,019	1.4	1,051	45.5	948	46.7	670	71.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,834百万円 (58.0%) 25年3月期第3四半期 1,098百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	37.24	ー
25年3月期第3四半期	22.90	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	93,881	61,814	65.8
25年3月期	82,916	59,916	72.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 61,814百万円 25年3月期 59,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00
26年3月期	ー	10.00	ー		
26年3月期（予想）				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	183,000	23.7	2,200	8.2	2,300	41.2	1,550	37.0	55.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	29,281,373株	25年3月期	30,281,373株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,101,862株	25年3月期	1,501,550株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	28,369,549株	25年3月期3Q	29,279,948株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国は緩やかな景気回復が続き、欧州でも景気持ち直しへの期待感が徐々に高まってきました。アジアにおきましても中国の景気拡大のテンポが安定化するなど、総じて堅調に推移しました。一方我が国経済は、製造業を中心に景況感が改善したほか、消費税率の引き上げ前の駆け込み需要もあり個人消費が増加するなど、景気回復の動きに広がりが出てきました。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット型PCなどのモバイル機器やカーエレクトロニクスの需要拡大が、半導体や電子部品市場を引き続き牽引しました。国内IT業界におきましては、経済環境の好転を受け企業の設備投資も緩やかな回復が認められるものの、受注獲得競争は依然厳しいものとなりました。

このようななか当社グループは、事業力の強化と経営基盤の整備に取り組み、売上高の増加並びに収益力の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は1,449億85百万円（前年同期比26.1%増）、営業利益は15億82百万円（前年同期比50.5%増）、経常利益は16億31百万円（前年同期比72.1%増）、四半期純利益は10億56百万円（前年同期比57.5%増）となりました。

②セグメント業績概況

(デバイス事業)

デバイス事業におきましては、主にエレクトロニクスメーカー向けに半導体（システムLSI、マイコン、液晶ディスプレイドライバIC、メモリ等）や電子部品（コネクタ、コンデンサ、回路基板等）の販売に加え、ソフト開発やASIC設計等の技術サポートを行っております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、家庭用ゲーム機器向けは減少したものの、モバイル機器向けや社会インフラ/車載関連向けの増加、海外メーカーを中心とした新規商材の立ち上がり、円安効果などにより、半導体及び電子部品とも売上高が前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、連結デバイス事業の売上高は1,361億32百万円（前年同期比26.3%増）、セグメント損益は10億72百万円（前年同期比150.7%増）となりました。

なお、受注高は1,520億47百万円、受注残高は486億46百万円となりました。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、主に企業や医療機関、官公庁、自治体向けに情報通信ネットワークや基幹業務システムの販売及び保守・サポート等を行うネットワークシステム関連ビジネスと、放送局や映像制作のプロダクション向けに映像コンテンツの編集や送出、配信に使用するシステムやソフトウェアの販売等を行う映像システム関連ビジネスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、映像システム関連ビジネスは減少したものの、組み込みシステムや公共向けなどのネットワークシステム関連ビジネスが総じて堅調に推移し、売上高が前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、連結ソリューション事業の売上高は88億52百万円（前年同期比21.7%増）、セグメント損益は5億58百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

なお、受注高は124億45百万円、受注残高は88億72百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて109億64百万円増加し、938億81百万円となりました。これは主に売上債権の増加145億2百万円、現金及び預金の増加43億38百万円、商品の減少72億87百万円等によるものです。

また、負債は、前連結会計年度末に比べて90億66百万円増加し、320億66百万円となりました。これは主に仕入債務の増加60億6百万円、短期借入金の増加39億23百万円等によるものです。

純資産は、為替換算調整勘定の増加11億32百万円等により18億98百万円増加し、618億14百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年3月期第2四半期決算短信（平成25年11月6日発表）に記載した予想数値から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(退職給付引当金の数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理年数の変更)

従来、数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理年数は13年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、第1四半期連結会計期間より費用処理年数を10年に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合と比較して、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ59百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,164	15,502
受取手形及び売掛金	38,522	52,269
電子記録債権	321	1,077
商品	22,704	15,417
半成工事	0	149
その他	3,712	2,825
貸倒引当金	△36	△13
流動資産合計	76,391	87,229
固定資産		
有形固定資産	4,245	4,033
無形固定資産		
のれん	39	40
その他	138	133
無形固定資産合計	177	174
投資その他の資産		
その他	2,163	2,538
貸倒引当金	△61	△95
投資その他の資産合計	2,102	2,443
固定資産合計	6,525	6,651
資産合計	82,916	93,881
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,795	22,801
短期借入金	3,357	7,280
未払法人税等	543	90
引当金	541	310
その他	1,509	1,177
流動負債合計	22,746	31,659
固定負債		
退職給付引当金	80	61
その他	173	345
固定負債合計	253	407
負債合計	23,000	32,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,811	14,811
資本剰余金	15,329	15,329
利益剰余金	32,743	32,537
自己株式	△1,089	△763
株主資本合計	61,795	61,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	483
繰延ヘッジ損益	△344	60
為替換算調整勘定	△1,778	△645
その他の包括利益累計額合計	△1,879	△100
純資産合計	59,916	61,814
負債純資産合計	82,916	93,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	115,019	144,985
売上原価	107,237	136,126
売上総利益	7,781	8,859
販売費及び一般管理費	6,730	7,277
営業利益	1,051	1,582
営業外収益		
受取利息	15	10
受取配当金	60	75
為替差益	—	14
その他	45	47
営業外収益合計	122	148
営業外費用		
支払利息	11	18
売上割引	12	28
為替差損	199	—
電子記録債権売却損	—	45
その他	1	5
営業外費用合計	225	98
経常利益	948	1,631
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	299	1
特別利益合計	299	3
特別損失		
固定資産売却損	0	65
固定資産除却損	0	2
投資有価証券売却損	59	—
投資有価証券評価損	125	—
会員権評価損	0	—
和解金	81	—
特別損失合計	267	68
税金等調整前四半期純利益	980	1,566
法人税、住民税及び事業税	251	355
法人税等調整額	58	155
法人税等合計	310	510
少数株主損益調整前四半期純利益	670	1,056
四半期純利益	670	1,056

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	670	1,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61	239
繰延ヘッジ損益	△102	405
為替換算調整勘定	468	1,132
その他の包括利益合計	428	1,778
四半期包括利益	1,098	2,834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,098	2,834
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	107,746	7,273	115,019
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	107,746	7,273	115,019
セグメント利益	427	520	948

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	136,132	8,852	144,985
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	136,132	8,852	144,985
セグメント利益	1,072	558	1,631

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をよりの確に把握することを目的に、各事業セグメントに対する費用の配賦方法の変更を行っております。

この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント利益については、変更後の算定方法により作成しております。